



## クローズアップ CLOSE UP

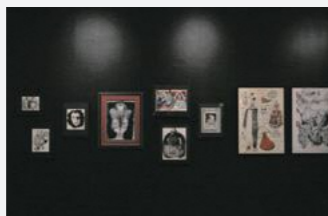
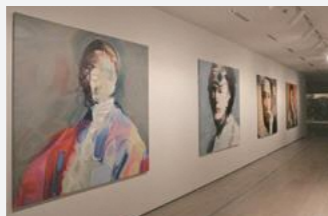
### アートで輝く路線バス

10月28日、前橋特別支援学校で交流イベント「まえとくおたのしみ広場」を開催しました。永井運輸協力のもと、路線バスに絵を描くイベントを初めて実施。ローラーやペンキを塗った手形でカラフルに彩りました。バスは同校前を通る、石関町前橋大島駅線で運行されています。



### 見えないものの展覧会

12月21日(日)まで市立の美術館・アーツ前橋で企画展「ゴースト 見えないものが見えるとき」を開催しています。ゴーストというキーワードから広げた視点で制作された絵画や彫刻、写真、映像、インスタレーションなどの作品を展示。謎めいた魅力表現した作品を鑑賞できます。



### 劇場をブルーに染めて

まえばしPR大使・飯塚花笑監督の最新映画「ブルーボーイ事件」が11月15日から前橋シネマハウスで公開されました。16日には、飯塚監督と俳優・真田怜臣さんによるトークショーを実施。その後、聖地巡礼マップを見ながらロケ地を巡り、まち歩きを楽しみました。

## CITY WATCHING

9月27日から10月2日にかけ、ニュージーランドで開催されたスノーボードの国際大会「カードローナ・ニュージーランド・ナショナルズ」のハーフパイプ種目で優勝した杉田さん。総合優勝を目指していたが、滞在中に左鎖骨を骨折するアクシデントに見舞われた。「日本に帰国する選択肢もありましたが、現地で治療しながら大会に出ることを決めました」肩を固定したまま挑んだ結果、ハーフパイプで優勝。総合成績でも準優勝になった。

スノーボード競技をしていた父の影響で2歳から始め、小5でプロ資格を取得。雪のない時期は、人工芝やエアマットがある埼玉県内の施設で練習し、シーズン中はハーフパイプの施設がある岐阜県に遠征する。今シーズンの目標は「ダブルコーク1080」という高難度トリックを大会で成功させることだという。「仲間と競い合い、たたえ合えることがスノーボードの楽しさです」

## オリンピック金メダルを目指して

スノーボードの国際大会で優勝  
杉田 亮太さん 12歳  
共愛学園中1年



効率化が重視される「ファスト」な現代社会において、時間をかけることの価値や知恵を次世代へ伝えることを大切にすることが「スロースティ」です。本市と宮城県気仙沼市が正会員を務め、全国の大学の研究者らが役員を担う「スローなまちづくり全国推進委員会」では、スロースティ運動の理念を広める取り組みを進めています。その一環として、8月28日、慶應義塾大の学生と、千葉県香取市の職員が本市赤城地域を訪問しました。



Vol.13 スローなまちづくり全国推進委員会

問 広報ブランド戦略課  
☎ 027-898-6971

参加した学生は、「新しいものを作るというより、今ある資源や活動をスロースティの考え方に合わせて丁寧に生かしていることが印象的でした。また、住民の皆さんが理念に共感し、誇りを持って自ら動いている姿は、香取市での取り組みを考える上でとても参考になりました」と話しました。

